



児童も保護者も教職員も笑顔の運動会

副校長 関口 義和

ようやく秋の訪れを感じられるようになりました。学校は前期を締めくくり、後期を開始しております。運動会直前には、インフルエンザに伴う学級閉鎖をするクラスがあり、実施が心配されましたが、無事、運動会を実施することができました。参観いただいた保護者の皆様や学校運営協議会の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

さて、本校では、運動会のねらいを次のように設定しています。

- 体育的な集団活動の意義を理解し、規律ある集団行動の仕方などを身に付けるようにする。
- 運動会に向けての活動を通して運動することのよさについて考え、集団で協力して取り組むことができるようにする。
- 体育科学習の発表の機会とし、学習で身に付けた基礎・基本や集団行動・団体競技の発表を通して運動に親しみ、運動することの楽しさを味わいながら体力の向上に積極的に取り組もうとする態度を養うようにする。

運動会は学習活動の一つであり、運動会という活動を通して、それぞれの学年で協力や運動の楽しさ、積極的に取り組む態度等を育みます。さらに、6年生は、体操の指揮や用具の用意、放送、得点集計など、運動会をつくりあげる活動を通して、集団活動・集団行動の仕方を身につけていきます。

そして、このねらいだけでなく、保護者や地域の方とともに歩む学校として運動会を開き、今回は久しぶりの人数等の制限がない学校行事となりました。地域の方も「にぎやかなので見に来ました。」と上大岡小学校に関心を持ち、子どもたちの姿を見ていただきました。

運動会の児童の姿は、学校教育目標「ぐんぐん にこにこ きらきら輝く 上小の子」そのものでした。今後も、授業で、日々の生活の中で、学校教育目標の児童像を目指し、指導して参ります。

11月は、保護者や地域とかわる行事、芸術の秋を感じる行事が多々あります。秋の季節を感じ、芸術に親しみ、保護者や地域とともに歩む、実りのある学校生活になりそうです。

(上大岡小学校 副校長 電話 842-6161)

